



第29回 日本臨床エンブリオロジスト学会 ワークショップ・学術大会



新たなスキルを手に入れる
リカレント教育の重要性

会 期：2024 年 1 月 6 日(土)・7 日(日)

会 場：国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス

大会長：猪鼻達仁（山王病院、国際医療福祉大学）

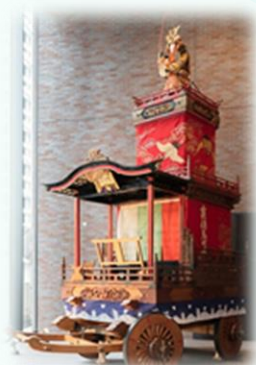


第29回日本臨床エンブリオロジスト学会 ワークショップ・学術大会

1月6日ワークショップ

実技コース

ICSI、PIEZO-ICSI、Vitrification、Biopsy、AHA、TESE
先進医療パッケージ(PICSI等)、胚操作の基礎、
がん生殖パッケージ(卵巣凍結等)、透明帯除去培養、
機器メンテナンス、etc...



セミナーコース

- 初中級者必見！顕微授精の理論と臨床「理論が解れば臨床が変わる」
- 多施設のコンサルティング経験から見てきた、
ARTラボのクオリティコントロール～あなたの施設は大丈夫か？～
- 新人、中堅スタッフの指導方法
- タイムラプス型インキュベータを用いた胚評価～David Gardnerによる指導～
- 初心者歓迎！ファイルメーカーを用いたデータ管理と統計
- 患者対応のロールプレイ

1月7日 学術大会

シンポジウム

培養液の未来～体内環境を越えられるか～

患者に選択される施設、エンブリオロジストになるためのブランディング

医療従事者が知らない患者の本音～理想とする不妊治療施設とは～

教育講演

エンブリオロジストのための最新卵巣刺激法、子宮内着床環境、統計学

卵子の精子染色体の放出防止機構～ICSI時の精子Injection位置が変わる？～

カレントトピックス

徹底解説！生殖医療ガイドライン

PGT-Aの臨床データから見た1PN, 2.1PNの取扱い

特別講演

卵子の精子DNA修復機構の解明

局所流体操作を用いた任意細胞近傍からのcell free DNA採取

卵細胞質除去による染色体不分離の抑制～老化卵子へのアプローチ～

ランチョンセミナー

エンブリオロジストに必要な学際的知識の重要性

～カリキュラムの標準化を目指して～